

授業科目

ダンス教材論

| | | | | |
|----------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名 中島 由梨 | 対象学年 | 3 | 対象学科 | スポ |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ○ | ◎ | ◎ | ◎ | |

授業の概要

学校体育における表現運動（ダンス）領域の授業を教育現場で指導できるようになるために、表現運動の理論的な学習内容を理解し、事例的な教材例を体験しながら、その目的と指導方法について学ぶ。

授業の目的

学校体育における表現運動（ダンス）領域の授業を教育現場で指導できるようになるために、表現運動の理論的な学習内容を理解し、事例的な教材例を体験しながら、その目的と指導方法について学ぶ。

学習目標

- 1、学校体育の表現運動（ダンス）領域で提示される「種目（内容）」それぞれの特徴を列記することができる
- 2、ダンスの教材例を体験し、その目的と意義について説明することができる
- 3、従来の教材を参考に応用し、オリジナルの新しい教材を開発することができる

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|---|--------------|-------|
| 1 | オリエンテーション | 講義 | 中島 由梨 |
| 2 | 学校体育における表現運動（ダンス）領域の位置づけと概要 | 講義 | 中島 由梨 |
| 3 | 導入1 円形コミュニケーション、コミュニケーションダンス | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 4 | 導入2 指導者先導型、自由即興、定型の踊り | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 5 | 現代的なリズムのダンス1 サンバのリズムでダンス体験 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 6 | 現代的なリズムのダンス2 HIPHOPのリズムでダンス体験 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 7 | 現代的なリズムのダンス3 リズムダンスで「和」の表現を体験 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 8 | 表現1 二人組での表現「戦い」「タッチ&エスケープ」 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 9 | 表現2 リズムの変化を活用した表現 「間」と「スローモーション」と「三倍速」を活用して | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 10 | 表現3 教材「ものを使った表現」 「新聞紙」「椅子」「紙」を使って | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 11 | 表現4 構成の変化、場のくずしを活用した指導 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 12 | フォークダンス 世界の踊り1 | 実技、講義 | 中島 由梨 |
| 13 | オリジナル新教材の開発1 | 実技、ディスカッション | 中島 由梨 |
| 14 | オリジナル新教材の開発2 | 実技、ディスカッション | 中島 由梨 |
| 15 | まとめ | 講義によるまとめ | 中島 由梨 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|-------------------|-----------------|-------|-------|----|-----|
| 教科書 | | | | | | |
| 参考書 | 表現・創作ダンス | 村田芳子 | 岩崎書店 | 2012年 | | |
| | 表現運動・リズムダンスの最新指導法 | 村田芳子 | 小学館 | 2012年 | | |
| | 明日からトライ！ダンスの授業 | 全国ダンス・表現運動授業研究会 | 大修館書店 | 2011年 | | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

レポート、授業態度によって評価する。

履修上の留意点

実習では運動するに相応しい恰好で臨むこと。

オフィスアワー・連絡先

質問のある人はO棟516研究室まで。

不在の場合はnakajima@nuhw.ac.jpへ連絡ください。